

災害は忘れたころにやって来る

■問い合わせ先 本庁生活環境課消防防災室（内線129）または各総合支所生活環境課



新潟県中越沖地震の被害状況（災害復旧支援に派遣された本市職員撮影）

地震はいつ、どこで発生するか分かりません。1978（昭和53）年に大きな被害をもたらした宮城県沖地震と同様の地震が、いつ発生してもおかしくない状況と言われています。また7月16日の新潟県中越沖地震には、地震の恐ろしさをまざまざと感じさせられました。いざというとき、身を守り、被害を拡大させないため、日ごろの備えをしっかりとっておきましょう。

地震発生時の心得10カ条

- 1 **まずわが身の安全図れ**
倒れやすい戸棚や本棚からすぐ離れ、丈夫なテーブルや机の下などに隠れる。
- 2 **すばやく火の始末**
慌てずガスコンロやストーブの火を消す。ただし、コンロ上のやかんや鍋が揺れてひっくり返ることもあるので注意。
- 3 **非常脱出口を確保する**
建物がゆがんでドアが開かなくなる可能性がある。マンションなどの中高層住宅は逃げ口を失うことになるので要注意。
- 4 **火が出たらまず消火**
「火事だ！」と大声で叫び、隣近所に知らせる。消火器は必ず近所に知らせる。
- 5 **外へ逃げるときは慌てずに**
外へ逃げるときは瓦やガラスなどの落下物に注意する。
- 6 **狭い路地や塀に近寄らない**
ブロック塀や門柱、自動販売機などからできるだけ離れる。
- 7 **山崩れ、崖崩れ、津波に注意**
こうした危険な場所からは、早め早めに避難する。川辺も危険地帯なので近寄らない。
- 8 **避難は徒歩で、持ち物は最小限**
荷物を欲張り過ぎると避難に支障が出る。また地震のときは車などでの避難は避ける。
- 9 **非常持ち出し品リスト**
常に必要最低限のものを非常
- 10 **正しい情報をつかんで行動する**
混乱時のデマやうわさに惑わされず、市、警察や消防、ラジオなどから正しい情報をつかむ。

日ごろの備えを万全に

家の内外を点検する
地震だけがや火災を出さないためには、日ごろの点検と準備が大切です。自宅の内外を点検してみましょ。

■家の中
・大型の家具は、転倒や移動の対策をする。重量物をたんすの上など高い所に置かない。
・窓や食器棚などのガラスには、透明フィルムを張って割れたときの飛散防止対策をする。
・幼児やお年寄りの部屋には、転倒・移動の危険のある家具は置かない。

■家の中
・プロパンガスのボンベは鎖で固定する。またベランダには、植木鉢など落下するおそれのあるものは置かない。
・ブロック塀、石垣などを点検し、必要に応じて補強する。

市も各種対策を準備
市は、災害に強いまちづくり各種対策を進めています。7月10日には、市内に本社を置く放送事業者（水沢テレビ、奥州エフエム放送、えさしわいわいネットの3社）と災害情報の放送に関して協定を結びました。大規模な災害時には、災害情報が優先して放送されます。水沢テレビ（☎06060）とえさしわいわいネット（☎02288）を視聴するには、別に契約と工事が必要です。また市は、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の、耐震診断をする専門家を派遣しています。1棟3万円の費用の9割を市が負担します。申し込み・問い合わせは、各総合支所建築担当課へどうぞ。

9月1日は 防災の日

防災訓練を行います

市は市民の防災意識を高めつつ、災害発生時に速やかな対応ができるよう市防災訓練、各自治区の防災訓練を実施します。日程は下表のとおりです。ことしから実施する市防災訓練では、市災害対策本部設置と現地対策本部との情報伝達訓練、愛宕地区（江刺区）を会場に水防訓練などを行う予定です。訓練当日はサイレンを鳴らします。会場付近の交通規制なども行いますので、ご協力をお願いします。

名称	日時 (サイレン吹鳴時刻)	会場
奥州市 防災訓練	9月9日 日 午前8時	江刺北上川水辺の 築校周辺（江刺区 愛宕）、各総合支所 ほか
水沢区 防災訓練	9月2日 日 午前6時45分 (午前8時50分・真城公民館)	水沢総合支所、真 城小学校ほか ※午前中、同校周辺 の国道・市道の交通 規制を行います。
前沢区 防災訓練	9月16日 日 午前6時30分 (吹鳴なし)	旧JA白山支店倉 庫ほか
胆沢区 防災訓練	8月26日 日 午前7時 (午前5時30分)	胆沢野球場、胆沢 愛宕公民館ほか
江刺区 消防演習	9月2日 日 午前8時 (午前6時30分)	江刺総合支所、人 首川ほか

※衣川区は4月22日に消防演習を行いました。

市の出来事から

百歳長寿おめでとう！



笑顔の100歳長寿。(左から)菊池ヨシエさん(7月30日)、川村庄兵衛さん(29日)、切田みよしさん(12日)

市は7月に満100歳を迎えた3人の市民に記念品を贈り、長寿を祝いました。

切田みよしさん 水沢区大手町三丁目 仙台市生まれ。食事や洗濯など身の回りのことはすべて自分でこなしています。歴史研究者として90歳を過ぎても著書出版するなど、意欲的に研究活動を行っています。

川村庄兵衛さん 江刺区南大通り 法務局退職後97歳まで司法書士として活躍。引退した理由を尋ねられ「司法書士が97歳でも続けられる仕事だと周りに思われるのが申し訳ないから」とユーモアたっぷりに答えていました。

菊池ヨシエさん 江刺区梁川字薪ヶ入 若いころ数十坪の野菜などを背負い、約4時間歩いて北上市まで行商に出ている働き者です。足腰も丈夫で、つい先ごろまで牛の世話や草取りに精を出していました。

相原正明市長や佐藤雅士江刺区長から祝福を受けた3人は、柔らかな笑顔で応えていました。